



トラック荷台が灯油配管（移送取扱所）に衝突したことによる漏洩

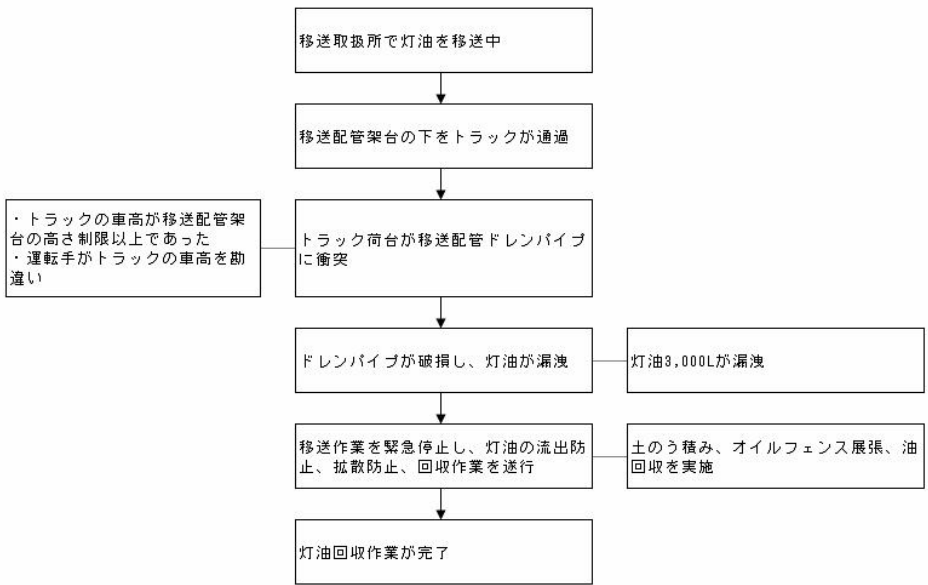
事象進展図

00336	トラック荷台が灯油配管（移送取扱所）に衝突したことによる漏洩
発災年月日	2006年3月31日
装置	貯蔵・入出荷設備（移送取扱所）
運転状況	定常運転中・ルーチン作業中（灯油移送中）
特徴	ヒューマンエラーによるトラックと配管の衝突、漏洩

原因

事象の進展

備考



再発防止対策

- ① 通行制限バーの設置や大型車両通行禁止の看板設置などの現場安全対策施工
- ② 入構許可証に大型車両通行禁止の説明記入
- ③ 関連業者への教育

安全専門家のコメント

今回の事故のように運転手が勘違いしたのでは、看板、標識を設置しても防ぎようがないが、同様の事故を防ぐために、協会の従業員を始めとし、車両の運転に関係している者への常日頃の教育が必要であろう。また、再発防止に述べられている様に、通行制限バーの設置を行い、設備の保護を行うことが重要といえよう。配管のドレンパイプは配管ラックより低い位置に設置されていたと推定されるが、車の通る可能性のある位置に設置すること自体が危険予知不足である。

引き金事象発生の原因

- ・トラックの運転手の車高勘違い
- ・トラックの運転手の車高確認不足

事故の引き金事象

- ・トラック荷台と移送配管ドレンパイプの衝突、破損

事故に関係した直接・間接要因

《工事・施工要因》高さ制限表示、大型車両通行禁止表示、通行制限バーの設置などの安全対策の不足



トラック荷台が灯油配管（移送取扱所）に衝突したことによる漏洩

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

消防

▶ 添付資料

▶ キーワード(> 同義語)

🔑 貯蔵入出荷設備 > オフサイト設備

🔑 勘違い

🔑 通行制限バー

🔑 高さ制限

🔑 配管 > パイプ

▶ 関連情報